



〒 915-0823  
福井県武生市本町 10-2  
大 寶 寺  
TEL/FAX (0778) 22-1682

水吹地蔵祭りの御案内

暖冬の長期予報に反して寒さが続いた今冬もようやく春の日差しとともに終わろうとしている今日この頃、皆さまにはいかがお過



久しぶりに導師を勤める住職です。本堂はとても寒かった。  
H17.3.6

春彼岸および  
水吹き地蔵おまつり

三月二十日(日)  
午前十時

彼岸法要

三月二十日(日)  
午後一時

水吹き地蔵法要

午後二時

落語会

桂 三金

(桂 三枝一門)

ごしでしようか。

おかげさまで、住職が導師を勤める中、御忌会も厳かに執り行うことができました。これも、ひとえに皆さまのご支援の賜と感謝申し上げます。

さて、来る三月二十日彼岸の中日に、例年のごとく水吹き地蔵のお祭りを企画致しました。

今年は余興として、上方落語協会所属、桂三枝一門で、若手のホープ、桂三金

さんに落語を一席語って頂くことになっております。早春の一時を、水吹き地蔵にお詣り頂き、防火の意識を高めて頂くとともに、落語を聞いて楽しく過ごして頂ければと思います。ご近所の皆さまや、お友だちお誘い合わせの上、ご参詣いただきますよう御案内いたします。



水吹き地蔵さんにご参詣の皆さんです。



嘉永5年(1852)の武生の大火の折り水を吹いてお堂の延焼を止めたと伝えられる水吹き地蔵尊。



地蔵そばを召し上がれ

桂 三金(かつゐさんさん)



大阪府東大阪市出身。

銀行員を経て1994年桂三枝に入門、金融業出身ということで三金の名を頂戴する。

古典落語だけではなく、ゴスペル落語やダンス落語もこなす多才な部分もある。

2000年にNHK新人演芸大賞優秀新人賞を受賞。

90キロ超の体重はまだ増加中！

夜はライトアップもしています。ぜひお越し下さい。



大寶寺の垂れ桜

毎年3月下旬から4月上旬には境内の垂れ桜が満開になります。



下ピックス

総代・世話人総会

二月十一日

定例の総代・世話人総会が三十四名の参加を得て、大寶寺の庫裏にて開かれまして。総会では平成十六年度の行事、会計などが報告され、承認を得ました。

平成十七年十月六日から十日まで五日間にわたって営まれる五重相伝について、また、秋初穂および大寶寺墓地管理料について、次のことが決定されました。

主な決定事項

一、五重相伝について

- 五重冥加料
- 発起 金七十萬圓
- 添発起 金三十萬圓
- 一般 金八萬圓

発起につかれた方には院号及び居士、大姉号が、添発起につかれた方には居士、大姉号が、また、一般の受者の方には譽号が授与されます。

一、秋初穂などの変更について

大寶寺の会計収入はは本堂裏の車庫収入、および永代経利子の減少などの理由で不安定になっていきます。

また、従来の秋初穂は頂いているお檀家様と、そうでないお檀家があり不公平な面があります。そこで、新たに各家年間五千円の護寺のための志納金をいただくこととし、また、大寶寺に墓地がある各家から墓地管理のための費用をいただくことに決定されました。なお、秋初穂はご本尊様に対する報恩のお供えといたします。

墓地管理費基準(年間につき)

- 三坪半以上 三千元
- 一坪半以上 一千元
- 一坪半未満 一千元

護寺志納金および墓地管理費に関する件は平成十八年よりの実施となります。従って本年は従来通り秋初穂をお願いいたします。五重相伝および護寺志納金については後日詳しくご案内する予定です。

御忌会

三月五、六日

初日につもった十センチほどの雪も、昼頃には溶け、二日目は気温は低いながらも晴天に恵まれました。

今年滋賀県弘誓寺の加藤善也上人がご布教をされましたが、節談説法という浪花節の原形となった独特のスタイルで、法然上人の一代記を語られました。分かりやすく感銘を受けたと、大変好評でした。



ジャラ、ジャラと法螺貝の形をした楽器をならしながら、独特の節回しでユ一モアを交えたご布教に、本堂の寒さを忘れて聴き入りました。 H.17.3.6

愛は地球を救う？

最近の日本は愛(情)ということばが氾濫している。「リスナ(視聴者)に対する愛情が感じられない」とは、ニッポン放送社員組合のホリエモンに対する批判。「氷に対する愛はとけなさい。」水像彫刻コンテストのチャンピオンを決めたことば。「やっぱり愛情を込めて育てられた牛のお肉はおいしいですね。」と、のたまわくのはグルメ番組のゲスト。「愛のこもった手作りチョコレートのお返しには愛のこもったお菓子を手作りしましょう。」と愛のキャッチボールのお勧め。

仏教では愛は「人や物にとらわれ、執着すること」で、むしろ否定的にとらえられる。一方、「いつくしみ、あわれむ心」すなわち慈悲を尊重する。愛と慈悲は似て非なるものである。愛と慈悲を置き換えて、「慈悲のこもったチョコレート」、「氷に対する慈悲」といつても意味がなはい。「慈悲を込めて育てた牛」は、とても食べられない。「リスナー」に対する慈悲は唯一意味を持つ放送社員への思いやりはホリエモンに求めているように聞こえる。

中堅タレントのNH女史は「やっぱり愛よね。」とテレビ画面を通して呼びかけるが、ひねくれもののは素直に首を縦には振れないか。現代人に求められたいのは愛よりも慈悲である。と信じている私としては「愛は地球を救う」と聞くと一層、首が傾いてしまう。